

令和 6 年度第 4 回 日本診療放射線技師連盟理事会 議事録

日時：令和 6 年 12 月 11 日（水）18：30～19：50

会場：Web 開催

出席者：理事長：木暮陽介

副理事長：江田哲男、角田喜彦、中上康次、丹羽政美

理事：上田克彦、江藤芳浩、江端清和、界外忠之、菊池克彦

後閑隆之、杉澤路子、園田優、谷本恵子、西小野昭人、野水敏行

監事：田中功

陪席者：畦元将吾、加藤京一

欠席者：澁谷一敬、富田伸生

司会進行：江田哲男

書記：谷本恵子

(敬称略)

次第

- 1 報告事項
- 2 審議事項
- 3 今後の予定
- 4 その他
- 5 理事会総括

業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

1. 活動報告 木暮理事長

2024 年 10 月 8 日（火）岸田前総理、森山幹事長、小泉選対委員長 木原選対委員長代行、小淵組織運動本部長へ要望書を提出

2024 年 10 月 11 日（金）自民党 政権公約に関する「政策懇談会」に出席

2024 年 10 月 20 日（日）三ツ林ひろみ 国政報告会に出席

2024 年 10 月 27 日（日）第 50 回衆議院議員選挙開票立会

2024 年 10 月 31 日（木）～11 月 3 日（日）

第 1 回日本放射線医療技術学術大会にて連盟ブース設置

2024 年 11 月 18 日（月）第 4 回 日技連／日放連 連盟定期連絡懇話会開催

日本臨床検査技師連盟（日技連）と日本診療放射線技師連盟（日放連）それぞれの活動状況報告が行われた。

2024 年 11 月 21 日（木）自民党 団体総局厚生関係団体委員会・厚生労働部会 「予算・税制等に関する政策懇談会」に出席

診療放射線技師会ならびに日本放射線技師連盟からの政策について説明した。

2024年12月11日（水） 森山幹事長、木原選対委員長と面談

※（公社）東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

2. 会計報告 木暮理事長

- 会計報告がなされた。

3. 連名会員システム 角田副理事長

- システム利用者数は675名、退会者およびメールが届かない方が11名いる。
- 2025年度の会費納入についての質問があったが、会員システムマイページに会費未納のマークがついてから納入可能となる。2025年度分は来年1月にマークが付くことになっているためもうしばらくお待ちいただきたい。未納マークをクリックしクレジット振り込み画面を立ち上げ、振り込みとなる。
- 寄付金について、現在検討中である。
- 先日行われた勉強会について、会員システムにて公開できないかとの案が出ている。メーカーからは1ヵ月につき1ギガであれば無償で動画配信できるとのことなので会員システムからメールでパスワード付きURLを配信できればと思っている。
- 会員への一括メール送信が可能となった。この機能を用いて、連盟勉強会や勉強会内容等を送信したいと考えている。
- 江田副理事長 一斉メールが可能になったということで、マイページ等の作成のノウハウを複数回送信してみてもどうか。
- 角田副理事長 再度送信する。

4. 活動報告 畦元先生

畦元先生より第50回衆議院選挙についてのお礼を述べられ、今後の活動等についてお話があった。

5. 日本診療放射線技師会報告 上田理事

- 12月7日土曜日、日本診療放射線技師会理事会が開催された。畦元先生は正式な顧問として活動いただいている。

6. 広島県連盟報告 中上副理事長

スライド共有にて話があった。

- 前回の理事会の後、9月25日に群馬県内の放射線部門責任者会議にお呼びいただきお話しさせていただいた。何人かに1人はご理解、ご納得いただけるので、とにかくこういうのを重ねてやらせていただきたいと思う。一度にたくさんの方にご理解いただくのは本当に難しいので、何回もやっていきたいと思う。支部長の皆様方にはぜひ機会をいただきたいと思っている。
- 9月27日、自民党総裁選の投開票を行われ、開票作業をさせてもらった。10月9日に衆議院解散が行われた。その夜、福井県で連盟イベントを開催していただき、お話しさせていただいた。翌週には、衆議院選挙一色となり、WEBで決起集会を行った。
広島では地元の候補者を応援して回った。連盟活動では、連盟本部の方、理事会の方にも色々活動していただいた。WEBでは何度も選挙応援スペシャルということでイベントを開催した。選挙期間中に開催された中四国の学会では、情報交換会の壇上でお話しするチャンスをいただいた。後半、私も東京入りし、応援を頑張ったのだが、残念な結果となってしまい畦元先生にも技師の皆さんにも申し訳ない気持ちである。連盟の力不足だと思っている。
- 10月31日から開催された第1回日本放射線医療技術学術大会にて連盟ブースを設置し、連盟活動を行った。この時にはたくさんの方に連盟の会員になっていただき、励まし、労いをたくさんいただいた。
- 11月9日、広島県技師会のマネジメントセミナーで講演、講演活動も再開させていただいた。同じ週には、群馬県にて公務員の方々向けにも政治のお話させていただいた。
- 広島県では、自民党広島県連主催で“各種団体から政策要望を聞く会”が開催され、広島県の技師会を代表して発表した。技師会や技師連盟の活動を認識していただく上でも、とてもいい手段だと思う。可能であれば全国の支部長方々はこのような会にどんどん参加していただければと思う。今後は全国が一丸となって活動しなければいけないという感覚を共有した上で、一緒に頑張っていきたいと思う。
- 連盟活動として、定例勉強会を立ち上げ12月2日に第1回を開催した。第1回目多くの方にご登録いただいたが、ZOOMのURLが送れていないというミスがあり大変申し訳なく思っている。望月先生のお話は本当に素晴らしいものだったので、入れなかった方にも見ていただけるよう救済措置を考えている。第2回は

12月23日開催予定。

これからも連盟として頑張っていきたいと思っているので、皆さんのご協力をお願いしたい。

審議事項

1. 日本診療放射線技師連盟主催定例勉強会 木暮理事長

中上副理事長からも定例勉強会について説明があったが、すでに第1回目は終了した。承認ではなく事後報告、並びに今後の承認ということになる。

定例勉強会では、最初の30分枠で技術的なお話、全国の著名な方たちを演者に迎え、その後、政治の大切さということで、中上副理事長、そして畦元先生からご挨拶という流れをワンセットとして1時間、月に2回開催していく予定である。

本来ならば、この理事会で承認を得てから始めるべきだったことだが、先倒しでさせていただいたという経緯がある。皆様方からご承認いただければと思う。

- 賛成多数につき承認された。

2. 日本診療放射線技師連盟入会（会費納入）について 木暮理事長

連名会員システムの報告でもあった通り、マイページ作成のアナウンスをしていただき、来年1月に入ったら自分のマイページを見てそこから会費を入金していただくということを引き続きやっていただこうと思っている。

来年1月から会員を1000名まで増やしたいと思っている。皆さんと一致団結して、7月までには各都道府県、数十名ずつ増やしていただきたい。連盟の会員、もちろん会費が納入されているということも踏まえ、都道府県別に会員数を出していかうと思っている。7月までに目標1000名までもっていくということをご承認いただきたい。同時に皆様方にご協力いただき、各連盟支部長の方にもお伝えしどうか形にしていきたい。決意表明のような感じではあるが、審議のほどお願いしたい。

- 上田理事 1月から党員の拡大もあるので、党員の目標数もあればいいのかなと思うがどうか。

- 木暮理事長 診療放射線技師だけで考えると、以前から目標としていた2000名を目指したいと思っている。これを目標として掲げさせていただく。

- 上田理事 連盟に新規入会される方は党員にもなっていくという、セットで考えていただけるようなことがあるといいと思う。

- 木暮理事長 会員システムが出来上がったことで、アドレス整理も出来、今までと違い会員の方に入会のご案内をしやすくなったと思う。これまで連盟会員の方に対して、我々の方から全員に連盟ニュースも然り発信することがなかったが、会員システムから一齐に色々な情報を配信することが可能となった。ただ、連盟会員のうち 400 名程度しか会費を払っていない状況なので、会員の皆様に毎年連盟会費を支払ってもらい、党員になってもらうといった活動がリンクしていくといいのではないかと思いつている。

- 賛成多数にて承認された。

3. 次期参議院選挙について 木暮理事長

- 次期参議院選挙について情報共有を行った。

次期参議院選挙について畦元将吾氏を参議院議員の候補者として推薦することについて審議願いたい。

- 賛成多数にて承認された。

その他

今後の予定

第 1 回理事会 2 月 13 日 (木) 18:30～

理事会総括 丹羽副理事長

第 4 回日本診療放射線技師連盟理事会総括を述べられた。

以上